

2月18日
市政の選択

日本共産党・新人 岡田じゅん子



誰でも一日に一度は、幸せを感じられる日野市にしたい。

私は、昨年の市長選で選挙ボランティアとして磯崎四郎さんを応援しました。選挙後、彼の公約「ミニバス路線の抜本拡充」「待機児ゼロにむけた抜本対策」が、実現にむけて動きはじめました。市民が声をあげて、力をあわせれば政治は変えられると実感しました。

地域を歩き1000人を超えるみなさんの切実な声を聞いてきました。くらしのこと、子育てのこと、仕事のこと、公共交通のこと——その思いを一人で抱えていらっしゃる方とも、たくさん出会いました。

悩みや生きづらさを抱えた方々に、「それはあなたのせいじゃない。政治の責任です。政治は変えられます」と伝えたい。みなさんの声を市政に届け、ごいっしょに願いを実現していく力に必ずなります。がんばります！

岡田じゅん子

●岡田じゅん子 プロフィール

1973年12月30日、杉並区生まれ、武蔵野市育ち。神明在住。

日本大学文理学部・国文学科卒。卒論テーマは「近世の俳諧」。派遣・契約社員として顧客相談コールセンターで働きながら、原発反対官邸前行動、2014年都知事選・宇都宮候補の選挙ボランティアなどに参加。2014年12月日本共産党に入党。

高校では水泳部。趣味はロックライブと映画鑑賞、ぬか漬けづくり。好きなバンドは「ベルアンドセバスチャン」。日野市の大好きスポットは浅川と多摩川。土手をサイクリングするのが好き。

これまでのご支援ありがとうございます。この地域では岡田じゅん子さんが、がんばることとなりました。市民要求実現のため、私は今後とも岡田さんを支え、区画整理問題などでみなさんのお役に立つためにがんばります。

中野あきと



「市民と野党の共闘」で新しい政治を

日本共産党

岡田じゅん子 事務所

日野市神明4-22-6-1F 電話042-589-7040

写真提供 森住卓

明るい日野
2018年2月号外
日野市石田427-10
小林 功一

日本共産党日野市委員会の
見解を紹介します。